

平成24年5月7日(月)

横浜の魅力を
全国に発信!

『平成24年度4月 横浜観光プロモーション認定事業』 新規事業8件を含む24件を認定!!



公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューローでは、横浜の集客や魅力発信につながる事業を、「横浜観光プロモーション認定事業」として認定・支援しています。
平成24年度4月認定事業として、国内外からの集客強化につながる事業や、横浜の魅力を全国へ発信する事業など、全部で24件の事業を認定しました。
これらの認定事業を通じて、全国から横浜へのさらなる誘客を目指します。

認定された事業の一部をご紹介します

DanceDanceDance@YOKOHAMA2012 オール横浜PR事業

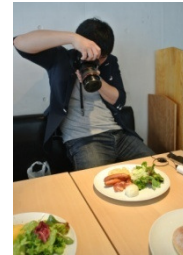


7月から約3か月にわたり開催されるDanceDanceDance@YOKOHAMA2012。この開催に合わせた旅行商品を販売し、全国の方に横浜で楽しめる文化芸術の魅力を発信します。

株式会社JTB法人東京 法人営業横浜支店

中国・韓国のパワーブロガーがおすすめする横浜観光 横浜と3日間の物語

中国・韓国のパワーブロガーが持つ情報発信力を活かし、パワーブロガーおすすめの横浜旅行モデルコースをブログ上で発信します。



株式会社デイリーインフォメーション

ドラゴンボートレースを活用した 横浜プロモーションin横浜&香港

横浜ドラゴンボートレース2012の優勝チームを、7月に香港で開催されるドラゴンボートカーニバルに派遣し、レース前後に横浜の香港向けプロモーションを行うなど、スポーツを通じて横浜の魅力を香港の人々にアピールします。



横浜国際ドラゴンボート協会

‘恋する横浜’のトレンド化へ オズのプ レミアム予約 ‘横浜エリア’拡大事業



女子が集まれば“トレンド”を作り出し、女子が動けば“ムーブメント”が起こる! 平均年齢29歳の東京のOLをユーザーに持つオズプレミアム予約。ホテルを中心に「泊まる横浜」のムーブメント化を目指し恋する横浜を応援します。

スターツ出版株式会社

詳しくはWEB (<http://www.welcome.city.yokohama.jp/ja/ycvb/promo/index.html>)をご覧ください。

※全認定事業については添付資料をご確認ください。

お問い合わせ先

(裏面あり)

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 事業部 広報戦略グループ 中村淳 TEL:045-221-2111

*本日は19:00まで在席しております。

「コクリコ坂から」DVD&ブルーレイディスク 発売に伴う横浜プロモーション



スタジオジブリ最新作「コクリコ坂から」DVD&ブルーレイ発売に伴い、横浜を紹介する特典付の「横浜特別版」を6月に全国で発売します。また、講演会、展示会、上映会などのPRイベントを開催し、横浜の賑わいづくりを図ります。

ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社/
ウォルト・ディズニー・スタジオ・ジャパン

観光&まち歩きアプリ「横浜MAPS」



iPhone/iPad向けの観光&まち歩きアプリである「横浜MAPS」(無料)にあらたなテーマコンテンツ(夜景やデートコース等)を追加。横浜の観光スポットやイベント情報など常に最新の情報を表示し、Android端末対応も実施します。

株式会社ATR-Promotions/
有限会社スコレックス

平成24年度は、下記の強化テーマでの事業をオール横浜でバックアップします。

横浜の強みとなる素材を活かした事業

強化テーマ①

【恋する横浜】

横浜の魅力素材を、「恋愛」という切り口で活かした事業

強化テーマ②

【夜の魅力アップ】

横浜の「夜の魅力」素材を活かした事業

強化テーマ③

【海・港の魅力活用】

横浜の「海や港」に関連した素材を活かした事業

多様化するターゲットやツールに対応した事業

強化テーマ④

【エリアを絞った情報発信】

国内は首都圏以外の地方(特に空港立地エリア)、海外は中国、香港、台湾、韓国への情報発信効果が高い事業

強化テーマ⑤

【スマートフォン・SNSの活用】若い世代を中心に普及が加速している、スマートフォンやSNSを活用した情報発信事業

強化テーマ⑥

【滞在&周遊環境向上】 横浜へのアクセス向上や、街での滞在・周遊環境の向上につながる事業

平成24年度 横浜観光プロモーション認定事業 募集概要

◆募集スケジュール

【第1回募集】 募集期間:平成24年1月10日(火)~2月3日(金)	審査会:3月下旬	※決定 4月認定24件
【第2回募集】 募集期間:平成24年4月2日(月)~4月27日(金)	審査会:6月下旬	※受付終了
【第3回募集】 募集期間:平成24年7月2日(月)~7月27日(金)	審査会:9月下旬	

◆募集カテゴリー

- (1)旅行商品部門
- (2)情報発信部門
- (3)オール横浜プロモーション部門

◆認定のメリット

- ・(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー賛助会員による積極的な事業支援
- ・横浜市ならびに(公財)横浜観光コンベンション・ビューローによる広報支援
- ・事業助成金の交付

■詳細はWEBサイトに掲載されている募集要項をご覧ください。

(<http://www.welcome.city.yokohama.jp/ja/ycvb/promo/>)



お問い合わせ先

公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューロー 事業部 広報戦略グループ 中村淳 TEL:045-221-2111

*本日は19:00まで在席しております。

平成24年度4月認定事業一覧

1. 旅行商品部門 定着支援型（7件）

	事業名	事業者名	事業概要
1	エース商品「横濱散歩」	株式会社ジェイティービー	JTB国内募集型企画旅行エース商品による『横濱散歩』の造成。関東・新潟を中心とした東日本エリアにて輸送手段を含めた宿泊パッケージプランを販売。観光施設や飲食施設で使えるステイ横濱クーポンや、夜景スポットを周遊する「トワイライト横濱号」にご乗車いただけるなどうれしい特典が付いた商品。スペシャルデーやお得金曜日・早期申込割引等の特典に加え、元町で使える利用券も特典に盛り込むことで、気軽に・お得に楽しめる横濱商品とする。
2	メイト商品「THE東京・横浜」	近畿日本ツーリスト株式会社	横浜のホテル宿泊と全国各地からの交通手段をセットした宿泊企画商品。半期毎に北海道・東北・新潟・首都圏・中部・北陸・関西・中四国・九州の各地にてパンフレット展開をする。オプションルツアーも充実させ、いままで以上に横浜の総合観光宿泊プランとして展開を図る。
3	ホテル専用販売商品「東京横浜ホテルコレクション」	株式会社日本旅行 赤い風船東日本事業部	日本旅行国内募集型企画旅行「赤い風船」による『東京・横浜ホテルコレクション』内で横浜を専用販売する『横浜おすすめホテル』の造成を行う。宿泊に関する情報だけでなく本来横浜が持つ観光素材を最大限にアピールし、横浜への来訪を促す。
4	ANAスカイホリデー「made in TOKYO -横浜時間-」	ANAセールス株式会社	着地提案型商品として東京ならではの魅力を地方に発信する「made in TOKYO」の中に、横浜の魅力も合わせて紹介する。航空機を利用して東京へ観光に来られるお客様に対して、横浜を掲載することによる相乗効果・誘客が期待できる。参加者にはもれなく横浜MAPをプレゼントして、利便性の向上を図る。
5	ジャルパック 横浜地区強化旅行商品 「東京ストーリー プラス横浜」	株式会社ジャルパック	日本航空便利用の地方発 羽田空港利用の旅行商品「JAL東京ストーリー プラス横浜」において、横浜の「宿泊」「観光素材」を設定し商品化。夜景評論家丸々もとお氏プロデュース「夜景観光素材」を継続設定することにより、横浜の宿泊までを含めた滞在強化を実施。日本航空ホームページ内「旅したい」でも丸々もとお氏を起用した横浜夜景の紹介を実施し横浜滞在の魅力を伝えるとともに、ツアー商品サイトへの誘導を行う。また、観光素材ラインナップの充実化を図り、横浜への旅行商品購買意欲向上を図る。
6	横濱ガイドマップ 旅うらら	株式会社ルーツ	横浜のエリア別MAP付き観光ガイド「旅うらら横濱ガイドMAP」の発行。横浜市内の観光案内所やホテル・レジャー施設にて観光客に年間を通し無料配布を行う。加えて東京やディズニーランドを訪れた観光客を横浜に誘客するため都内のホテルや京急羽田空港駅でも配布。またWebサイト、Mobileサイトとのメディアミックスを強化して、幅広い層のターゲットに横浜の魅力をアピールする。
7	はまっぷワイド	株式会社横濱おもてなし家	単なる道案内地図でなく、街と人を結ぶ人力車の車夫やコンシェルジュの意見を取り入れつくられたホスピタリティあふれるマップ。もっとも横浜らしい人・店・施設・文化を地図のうえから発信することで、訪れるすべてのお客様を温かく“おもてなし”して、横浜への愛着を深めてもらう。

2. 情報発信部門（8件）

	事業名	事業者名	事業概要
1	観光フリーマガジン「るるぶFREE横浜(仮)」× FaceBook チェックインクーポン	株式会社デイリー・インフォメーション	観光誌のトップブランド“るるぶ”の横浜エリア版フリーマガジンとして、みなとみらい線主要駅や周辺宿泊施設、観光案内所で配布する着地型情報誌(AB判、8万部発行)。この「るるぶFREE横浜」のFacebookページを立ち上げ、チェックインクーポンを発行することで、スマートフォンユーザーに対してより多角的に各店舗・施設をPRすることができ、口コミ効果による波及効果、横浜での消費行動のモチベーションアップにつなげる。
2	「横浜夢回廊」プロジェクト	山陽印刷株式会社	横浜在住の中国人留学生による中国語での横浜観光情報Web番組を配信(ライブ配信&動画共有サイトでのアーカイブ配信)。中国人の嗜好、ニーズに即した観光情報を中国国内にいる旅行予定者に対し直接PRし、早期アプローチによる誘客を図る。同時に、中国人留学生のネットワークと中国国内のソーシャルメディアを活用したバイラルプロモーション、iphone等スマートフォンからの視聴などを連動させ、WEBのインタラクティブ性を活かした総合的なプロモーションを展開し、横浜への来訪を促す。
3	韓国FIT向け 遊ぶ・食べる・体験する 横浜観光プロモーション	株式会社デイリー・インフォメーション	現在展開中の、韓国No.1旅行情報サイト「旅行博士」と連動した誘客企画をアップグレード。FIT向けには、横浜の電子ガイドブックやWebクーポン発行などのコンテンツを強化するとともに、企業向けに横浜のMICE情報発信とオーダーメイド手配サービスを実施。また、年間35万の訪日実績を出している旅行博士のWEBサイトを起点とし、対現地旅行会社向けブログ、また旅行好きの一般人によるブログによる、多様な横浜情報の発信を展開。
4	「よこはま・インパウンド及び国内観光促進部門」	株式会社ドン・キホーテ	多言語対応音声ペンを、市内のホテルや観光施設、飲食店などに設置し、外国人観光客の受け入れをサポートする。接客の際のコミュニケーションだけでなく、災害時の対応も設定されており、安心して観光していただける環境整備を図る。観光事業者向けのインフラを構築するとともに横浜へ来られる観光客へ向けた第2期システムを開発し、前期よりコンテンツやページ数を充実。
5	テレビ番組「ありがとッ！」を活用した横浜観光情報の発信 (仮)	株式会社テレビ神奈川	twitter、ブログなど最新の情報ツールを駆使し、番組・視聴者の双方が画面を通じてつながる、女性向け地域未着型情報番組として定着している「ありがとッ！」。番組内の月一のレギュラーコーナーとして、番組レギュラーのウズー郎と横浜観光親善大使が、イベントの事前告知や、季節に合わせた旬な観光ポイントなど、横浜の観光情報を機動的に発信。
6	観光&まち歩きアプリ「横浜MAPS」	株式会社ATR-Promotions、 有限会社スコレックス	iPhone/iPad向けの観光&まち歩きアプリである「横浜MAPS」(無料)にあらたなテーマコンテンツ(夜景やデートコース等)を追加。また、横浜の観光スポット情報やイベント情報など常に最新の情報を表示する機能を追加し、Android端末への対応も実施。
7	中国、韓国のSNSを活用したマーケティング戦力 パワーブロガーがおすすめする横浜観光テーマコース 横浜と3日間の物語	株式会社デイリー・インフォメーション	情報発信力を持つ、中国・韓国のパワーブロガーを招へいして横浜の魅力を体感してもらい、それぞれのブログを通じて、中国と韓国のユーザーに横浜の安全性や観光地としての魅力、横浜オススメモデルコースなどを提案をすることによって、横浜の認知度向上と誘客を図る。
8	訪日中国人旅行者に向けた横浜情報発信事業 ～日本の魅力ある都市！！横浜大特集～	SBIベリトランス株式会社、 株式会社シェアリーチャイナ	日本最大級の訪日中国人旅行者向け情報サイト「JJ-Street」上でショッピング、観光情報を集めた横浜特集を組み横浜をPR。さらにメールマガジンや中国語版twitter「weibo」でのつぶやき、中国NO.1検索エンジン「Baidu.com」にて告知。また情報発信だけではなく中国人向けショッピングモール「buy-j.com」を利用し横浜に関連した商品を中国本土から購入できるように、旅行前後で横浜を訴求することで中国における横浜のファンを増やしていく。

裏面あり

平成24年度4月認定事業一覧

3. オール横浜プロモーション部門（9件）

	事業名	事業者名	事業概要
1	「ネオロマンスイベント2012 in 横浜」	株式会社コーエーテクモウェア	20代の女性層を中心に、絶大な支持を受けている「ネオロマンス」作品をテーマに、パシフィコ横浜など市内のホール施設を利用したイベントを実施。イベントにともない、イベントチケットと市内ホテル宿泊がセットになった旅行プランを企画し、県外及び海外(中国他)からの誘客を目指す。今年度の強化テーマである【恋する横浜】、【スマートフォン・SNSの活用】を意識した事業展開を行う。
2	横浜セントラルタウンフェスティバル「Y153」	Y153横浜セントラル実行委員会	「Y151→200」をテーマに馬車道、関内、山下公園通り、横浜中華街、元町、山手の6つのエリアが共同で実行委員会を立ち上げ、本年も「Y153」と称して6月の3日間、フェスティバルを開催し、横浜市内外からの多くの集客を目指す。横浜商業エリア全体の更なる活性化に寄与するのみならず、県内はもちろん、他都道府県からの観光客の誘致を目的にイベントを多数開催。
3	「横浜フランス月間2012」	横浜日仏学院	2005年より毎年開催されている、日本で唯一のフランス文化の祭典。今や6月の横浜の恒例イベントとなった「横浜フランス月間」は6月2日から7月15日の期間中、「フランス」という共通テーマに賛同する各団体とともに、市内の美術館や劇場、アールスペースや、レストランや企業などが協働しながら、映画や展覧会、音楽やダンス、演劇、美食などのさまざまなイベントを開催。初夏を魅力あるイベントで埋め尽くし、横浜の街がフランス色に染まる6週間。
4	2012年版「ANA×ブルー」	ANAセールス株式会社	集客力の高い航空会社のサイトで、市内観光施設との相互リンクにより、横浜の情報を求めてきた利用者に旅行商品を紹介する横浜の専用WEBコンテンツを展開する事業。コンテンツを通して、観光施設やホテルとの関係性を強化し、横浜エリア全体の活性化に貢献。
5	コクリコ坂から×横浜市 with KDDI	KDDI株式会社、株式会社博報堂	スタジオジブリ最新作「コクリコ坂から」DVD&ブルーレイ発売に合わせて、新しさと古さが混在する「コクリコ坂から」の舞台である横浜を、映画の世界観と共に体験出来るガイドマップの制作を中心として、スタンプラリー、メッセージフラッグによるプロモーション施策の実施と横浜市内での国際信号旗(UW旗)、バナーの掲揚。
6	「コクリコ坂から」DVD&ブルーレイディスク発売に伴う横浜プロモーション	ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社	スタジオジブリ最新作「コクリコ坂から」DVD&ブルーレイ発売に伴い、横浜の魅力を伝える「横浜特別版」と称した特別商品を全国に発売。また、作品に関連した展示会、講演会、上映会等、PRイベントを実施し、横浜市内を中心にプロモーション活動を行う。
7	ダンス・ダンス・ダンス アット ヨコハマ2012 オール横浜プロモーション事業	株式会社JTB法人東京 法人営業横浜支店	横浜市は2012年、「ダンス・フェスティバル」を開催し、横浜という“都市を舞台”として、世界最高水準のクオリティを持つパレエやダンスの公演を中心に、様々なジャンルのダンスと横浜を楽しむ多種多様なプログラムを展開予定。全国から訪れるお客様にむけて、横浜の新たな観光資産としての認知度を高め、更に横浜地区での宿泊増を目指す。“ダンス・ダンス・ダンスアットヨコハマ”をPRすべく、パンフレット・WEB展開を通じて、新しい横浜地域ブランドの育成を図る。
8	“恋する横浜”のトレンド化へ オズのプレミアム予約 “横浜エリア”拡大事業	スターツ出版株式会社	女子が集まれば“トレンド”を作り出し、女子が動けば“ムーブメント”が起こる。平均年齢29歳の東京のOLをユーザーに持つオズプレミアム予約。「お得な贅沢」をコンセプトにホテルやレストランといった予約サービスを展開している。その中でもホテルを中心に「泊まる横浜」のムーブメント化を目指し、東京OLの横浜への集客をさらに拡大していくことを目的とする。Webだけでなく雑誌「オズマガジン」でも毎号告知をする。
9	ドラゴンボートレースを活用した横浜プロモーション in横浜 & 香港	横浜ドラゴンボートレース協議会	2012年の日中国交正常化40周年、および2013年の「横浜ドラゴンボートレース」20周年を見据え、横浜の魅力をスポーツイベントを通して市内外および香港の人々に伝えるべく、「ドラゴンボートレースを活用した横浜プロモーションin横浜&香港」を5/26(土)・5/27(日)・6/2(土)・6/3(日)の4日間、山下公園海上にて実施。当レースの発祥の地、香港で開催される香港ドラゴンボートカーニバルに横浜チーム団を派遣し、レース前後に横浜の香港向けプロモーションを行い、横浜の魅力を香港の人々にアピールする。